

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
乳幼児の心理学		高橋 彩	演習	1	後期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	幼稚園教諭二種免許必修 保育士資格必修			
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・保育実践における子どもの発達について理解する。 ・子どもの生活や遊びの中で育つ心の発達について事例検討を行い、実践的に学ぶ。 ・保育における発達支援・援助について学ぶ。 				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	保育実践における心理学	保育実践における発達の理解の必要性			
2	生活・経験と学び	日常生活を通しての学びの把握と援助の仕方			
3	自己の主体性の形成	自我の芽生えと自立心を支える関わりについて			
4	自己と他者	自己主張・抑制することと他者との関わりについて			
5	子ども集団と個人差	集団生活における子どもの発達と個人差について			
6	子ども同士の関係作り	仲間関係の発達と援助の仕方について			
7	遊びの発達と理解	思考の発達と遊びの発展を支える援助			
8	子どもの遊びと学び	子どもの遊びを通しての学びの事例			
9	道徳的発達	子どもの道徳行動を育てるための関わり			
10	発達の遅滞と臨床（1）	発達障害児への援助に関する事例			
11	発達の遅滞と臨床（2）	障害児保育と統合保育について			
12	子どもと保育の環境	子どもの発達援助のための保育環境の在り方			
13	子育て支援と心理学	子育て支援に関する保護者との関わりの事例			
14	就学への支援	就学のための子どもと保護者への支援の仕方			
15	子どもの発達と保育の課題	子どもの発達と保育の今後の課題について			
参 考 書	柏木恵子・古沢頼雄・宮下孝弘著「新版 発達心理学への招待」ミネルヴァ書房 2005 新井邦二郎編著「図でわかる発達心理学」福村出版 1997				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	授業の中でグループワークや発表を取り入れるため、積極的に参加する姿勢が望ましい。				
評価の方法と時期	出席状況、グループワークや発表への積極的な参加、レポートおよび定期試験で総合的に評価する。				